北海道浦河高等学校

浦高だより

今を輝け、君の未来へ

第27号（平成 28 年 6 月 30 日発行）

北海道浦河高等学校
（全日制　総合学科）

〒057-0006 浦河郡浦河町東町かしわ 1-5-1
TEL：(0146)22-3041　FAX：(0146)22-2814
URL：http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/
e-mail：urakawa-z0@hokkaido-c.ed.jp

キャリア教育

浦河高校では、生涯にわたりより良いキャリアを重ねるために、「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」での学習や様々な行事等、全ての教育活動を通して生徒のキャリア形成をサポートしています。

２年次　インターンシップ

６月１４日（火）から１６日（木）の３日間、２年次生１３５人が浦河町・様似町・新ひだか町の５２事業所でインターンシップ（就業体験）を行いました。地域の方々にご指導いただき、仕事の一部を実際に体験することで、仕事のやりがいや楽しさ、厳しさを感じることができたようです。各事業所の皆様、本当にありがとうございました。

セイコーマート荻伏店

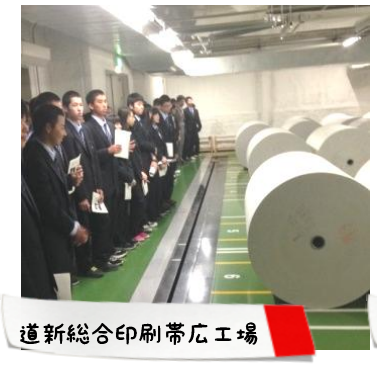
細道コンサルタント

浦河消防署

ぱんぱかぱん

三和医院

１年次　職場見学・上級学校見学


道新総合印刷帯広工場

日本航空（帯広空港）

６月１６日（木）に１年次生を対象に職場見学を行いました。午前中は、年次全員が帯広市の道新ホールで、柳月の方々から「働く」ことの意味や高校生のうちにやっておくべきことについて講話をいただきました。午後からは①道新総合印刷帯広工場、②十勝毎日新聞社、③日本航空（帯広空港）、④大樹航空宇宙実験場の４ヶ所に分かれ、施設見学などを行いました。

さらに６月２３日（木）には上級学校見学会を実施しました。午前中は年次全員が札幌大学で、午後には①天使大学、②北海道情報大学、③千歳科学技術大学、④北海道ハイテクノロジー専門学校の４ヶ所で模擬講義や施設見学を行いました。

これらの貴重な体験は、生徒達の進路意識向上に結び付いた様子でした。ご協力いただきました各企業と大学・専門学校の皆様、本当にありがとうございました。

札幌大学

天使大学

「浦高だより」はカラー版で浦河高校ホームページからもご覧いただけます。（http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/）

全道大会結果速報！

５月中旬から下旬にかけて、胆振・日高管内の各地で高体連・高野連（春季大会）・高文連・高馬連が開催され、１６の部局同好会が出場、男子バスケットボール部、陸上部、馬術部、放送局、柔道同好会の５つの部局同好会が全道大会に駒を進めました。なかでも６月１１日(土)、１２日(日)に苫小牧市ノーザンホースパークで行われた第５０回全日本高等学校馬術競技大会北海道地区大会に参加した馬術部は、団体戦で６年連続の全国大会の出場権を獲得しました。その他の部局同好会も含め、日頃応援いただいている保護者や地域の方々、本当にありがとうございます。今後の更なる活躍に向け努力してまいります。

吹奏楽局 定期演奏会

６月１１日（土）、浦河町総合文化会館で吹奏楽局の定期演奏会が行われました。今年も３００名を超える皆さまにご来場いただき、盛会のうちに会を終えることができました。

第一部はアトラクティブ・ステージと銘打ち、「南風のマーチ」や「青銅の騎士」で観客を魅了し、第二部は OB との合同演奏を行いました。第三部は「８時だョ！全員集合」でお馴染みの曲をメドレーにした「ジャパニーズ・グラフティ」などのポップスで盛り上げ、アンコールは「The Rose」で、盛大な拍手の中幕を閉じました。

吹奏楽局は７月の学校祭の開祭式での演奏や夏のコンクールも控えており、ますますの活躍が期待されます。今後とも、浦河高校吹奏楽局をどうぞよろしくお願い申し上げます。

地区懇談会

５月３０日（月）から６月１４日（火）まで、本校生徒の在住している浦河地区、新ひだか地区、様似・えりも地区の５会場で懇談会を実施いたしました。はじめに学校の経営方針や学校概要について説明があり、その後各担任と保護者との個人懇談を行いました。本年も多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

浦高祭に向けて

７月９日（土）、１０日（日）に開催される浦高祭に向け、生徒達は毎日休み時間や放課後を使って準備を進めています。皆様も是非、お立ち寄りください！

７月９日（土）公演会
場所　浦河町総合文化会館
開場　９：００
開演　９：３０（開祭式　９：１０）

７月１０日（日）一般公開
場所　浦河高校
時間　１０：００～１３：００
で行います。

模擬投票

６月１０日（金）、選挙啓発授業と模擬選挙を行いました。今年から選挙権年齢が引き下げになることに伴い、浦河町役場のご協力の下、実際に使用される投票箱や記載台を用い、生徒達の投票への意識高揚につなげることができました。